

社全協三多摩支部ブックレット No.2 刊行!

三多摩の社会教育 先達に聴くシリーズ 第2回

定価 1000円

『躍動と苦闘』の公民館に生きて 国分寺市の元職員佐藤進さんに聴く

社全協三多摩支部ブックレット No. 2 が刊行されました。No.1 は、初代三多摩支部委員長を務め、三多摩の社会教育の礎を築いた進藤文夫さんのお話を収録しました。

No. 2 では、第2代委員長で、進藤さんの後を継ぎ、国分寺市公民館に34年間勤務し、都市型公民館の範となる実践を積み重ねた**佐藤進さん**（元国分寺市公民館長、元香川大学教授）の講演記録と講演内容に関連する執筆資料を復刻して収録しました。

1974年に刊行された「新しい公民館像をめざして」（三多摩テーゼ）は、国分寺など当時の三多摩の公民館実践が反映されたもので、後の全国の公民館づくりの指針ともなりました。佐藤さんは、この三多摩テーゼの作成にも関わっています。

佐藤さんのお話から、三多摩の公民館活動の内実を発展させた「躍動」の波と、専門職問題や配転問題等の課題や行政改革等の波とを重ねながら、「苦闘」しつつ公民館に生きてこられた姿がうかがわれます。今、公民館・社会教育の現場で活動している職員、市民、研究者、そしてこれから社会教育を志す学生の方々にとって、少なからず役立つ1冊となっています。

ぜひ、お買い求めください!



【掲載内容】講演：“出会い” “偶然” が織りなした半生

執筆資料：憲法の日を前に思う

国民の自己形成と社会教育における教養講座の役割

大学開放の進展と公民館—三多摩の現状から今後を展望する—

ささやかな足跡を印した者として

◆同時販売 ブックレット No.1 「国分寺市の進藤文夫さんに聴く」定価 800円

（残部わずかです。売り切れの場合はご容赦ください。）

◆購入希望の方は、三多摩支部編集部まで、メールまたはFAXでお申込みください。

E-mail : nori_nori@jcom.zaq.ne.jp FAX : 042-564-8636 (小川)

（郵送の場合、送料をご負担いただきます）